

大学院入試における英語の評価についての重要なお知らせ

(2011年夏および2012年冬実施大学院入試)

総合研究大学院大学生命科学研究科遺伝学専攻大学院入試では、TOEFL-iBTテスト、TOEIC公開テスト、またはTOEIC Institutional Program (IP)テストの結果を判定の材料にします。本専攻を受験される方は下記の点に留意して受験準備ください。なお、入学試験当日の筆記試験は小論文のみで、英語の試験は行いません。

対象となるテスト

2009年4月以降に受験したTOEFL-iBTテスト、またはTOEIC公開テスト、またはTOEIC Institutional Program (IP)テストの成績を採用します。

スコアシートの提出

出願時に、TOEFL-iBTテストのExaminee's Score Record、またはTOEIC公開テストのOfficial Score Certificate (公式認定証)、またはTOEIC IPテストのScore Reportのスコアシートのコピーを提出してください。また、オリジナルを入試当日に持参してください。ただし、願書出願期限までにスコアシートが入手出来ない場合は、入試当日の持参のみでもかまいません。

TOEFL-iBTテストの場合は、公式スコア票をETSから直接遺伝研に送るように手続きしてもかまいません。この場合、オリジナルを持参する必要はありません。

機関コード 7564

機関名 SOKENDAI, Department of Genetics

注意

上記のテストは実施日、実施会場が限られています。受験を検討されている方は早めに受験しておくようにしてください。TOEFL-iBTおよびTOEICテストの実施日、実施会場は、それぞれの公式サイトを参照してください。

(TOEFL-iBT) <http://www.cieej.or.jp/toefl/toefl/testfee.html>

(TOEIC) <http://www.toeic.or.jp/toeic/>